

女性が働きやすい環境整備

- ・トイレ
- ・更衣室
- ・休憩室
- ・託児スペース など



事例集



農林水産省補助事業
「令和6年度担い手育成・確保等対策事業費補助金等（雇用就農緊急対策のうち女性の就農環境改善・活躍推進事業）」

女性農業者のグループの活動支援

- ・勉強会
- ・研修会の開催
- ・先進地視察
- ・農産物を使った商品開発の研究 など

はじめに

女性は基幹的農業従事者（※）の約4割を占める農業の発展に重要な存在であるほか、地域の活性化においても必要不可欠な役割を果たしています。したがって、女性が農業を行う上で、働きやすく、自分らしく活躍できる環境を整備していくことが農業や地域の将来において鍵となります。

農林水産省補助事業「令和6年度担い手育成・確保等対策事業費補助金等（雇用就農緊急対策のうち女性の就農環境改善・活躍推進事業）」では、女性が働きやすい就農環境の整備として、農業法人等（地域取組主体）への男女別トイレや更衣室等の整備・設置等を支援しました。本事業では、支援を行った農業法人等に対して一般事業主行動計画の策定をお願いしております。施設とともに就労条件双方の整備に取り組んだ農業法人等では、従業員の職場環境に対する満足度の向上や求人の際のPR効果、従業員間のコミュニケーションの充実につながっています。

また、女性農業者が連携した取組や活動は、女性農業者自身の能力の向上とともに、女性の経営発展や地域農業組織への参画にもつながっています。加えて、女性農業者間の活動は、次世代の育成・知見の伝承や女性農業者間のネットワークづくりの強化にもつながることから、本事業では女性農業者グループの活動を支援しました。

本事例集では、本事業を活用した各種取組を紹介します。ご紹介する取組事例を通じて、女性をはじめとする多様な人材が働きやすい農業現場の環境整備や女性農業者グループの活動の参考にしていただけますと幸いです。

本事例集は、農林水産省補助事業「令和6年度担い手育成・確保等対策事業費補助金等（雇用就農緊急対策のうち女性の就農環境改善・活躍推進事業）」の一環として制作しました。

※基幹的農業従事者とは農業に主として従事した世帯員（農業就業人口）のうち、調査期日前1年間のふだんの主な状態が「仕事に従事していた者」のこと



農林水産省補助事業「令和6年度担い手育成・確保等対策事業費補助金等
（雇用就農緊急対策のうち女性の就農環境改善・活躍推進事業）」
地域取組主体一覧

目次

はじめに 1ページ

女性が働きやすい環境の整備について 3ページ

女性農業者グループの活動支援について 4ページ

女性が働きやすい環境の整備事例 5～10ページ
有限会社庄東ノーサン
株式会社Lien du coeur Fermie（リアンドゥクールフェルミエ）
岡田農園

女性農業者グループの活動支援事例 11～16ページ
EXPO2025
AGRI BATON PROJECT

特集ページ 17～18ページ
AGRI BATON PROJECTのこれまでの取組

女性が働きやすい環境整備について

基幹的農業従事者（※）の約4割が女性であるように、女性は農業の主要な担い手です。農業において、女性がこれからも長く生き生きと働くことができるように、そして、新たに農業に携わり、これからも農業に従事したいと思う女性が増えるようにするためには、農業現場における女性農業者の働きやすい環境づくりを進めることが急務です。

本事業では、全国各地の農業現場において女性の働きやすい環境を整備することを通し、女性の農業への呼び込み・定着を進め、女性農業者の確保、女性農業者の能力の発揮等を図ることを目的に、その環境整備の取組に必要な経費の補助を行いました。また、女性が働きやすい環境の整備には、設備設置の他、雇用条件や休暇の制度などといった労働条件等の整備も重要です。このため、本事業では、一般事業主行動計画の策定を要件とし、設備や就労条件など一体的な就農環境整備を行いました。

※基幹的農業従事者とは 農業に主として従事した世帯員（農業就業人口）のうち、調査期日前1年間のふだんの主な状態が「仕事に従事していた者」のこと

一般事業主行動計画について

一般事業主行動計画とは、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律、次世代育成支援対策推進法に基づき、従業員の仕事と子育ての両立を支援するための雇用環境整備や、女性の活躍を推進するために策定する計画のことです。

上限
300万円

補助の対象となる活動

女性が働きやすい環境の整備

男女別トイレの整備・調達

託児スペースの設置・整備

更衣室の設置・整備

休憩スペースの設置・整備

高さが調整できる作業台、アシストスーツ等の確保

その他女性活躍に資すると事業実施主体（株）マイファームが認める施設等

上記のリース方式による導入

※汎用性が高く女性活躍への効果が低いと考えられる農業機械等については対象から除きます

環境整備の支援を受けた36地域取組主体において、

・男女別トイレ.....32件	・休憩スペース.....16件
・更衣室.....11件	・託児スペース.....2件
・高さが調整できる作業台.....1件	・その他.....1件 (男女別シャワー室)

が実施されました。その中から、3つの地域取組主体の事例を紹介します。

事例目次

・有限会社庄東ノーサン.....	5ページ
・株式会社Lien du coeur Fermie..... (リアンドゥクールフェルミエ)	7ページ
・岡田農園.....	9ページ

女性農業者グループの活動支援について

全国各地の女性農業者グループの活動は、女性農業者の能力発揮や活躍の拠点となっています。また、経営や地域の課題解決の場であり、女性農業者同士のつながりの場でもあります。本事業は、創意工夫を活かした女性農業者グループの活動への支援を通じて、女性農業者自身の能力発展とともに、女性の農業分野への呼び込み・定着を目指した事業です。

上限
50万円
または
100万円

支援の対象となる活動

女性農業者グループの活動支援

- 上限50万円：地域内で実施する女性農業者のグループの活動
- 上限100万円：都道府県域を越えて広域で実施する女性農業者グループの活動

【活動例】

農業経営や農産品目、女性農業者の発展に関わる研修会や勉強会の開催、先進地視察

地域や企業との協働等による農産物を使用した新商品・サービスの研究・開発

地域との協働等による地域振興に関わる取組

女性農業者グループの立ち上げ・開始

その他女性活躍に資すると事業実施主体（株）マイファームが認めるグループ活動

グループ活動の支援を受けた16地域取組主体において、
(上限50万円：12地域取組主体 上限100万円：4地域取組主体)

・会員募集、農業体験の受入等に係る取組.....	9件
・研修会の実施.....	9件
・先進地視察.....	7件
・企業との協働等による新商品・サービスの開発等 ...	5件
・商品開発等.....	3件
・マルシェ開催に向けた取組等	3件
・その他（市場調査など）.....	2件

が実施されました。その中から、
2つの事例を紹介します。

事例目次

・EXPO2025.....	11ページ
・AGRI BATON PROJECT.....	13ページ

有限会社庄東ノーサン

話し手：代表 中谷 幸葉 さん

団体情報

所在地	富山県射水市
代表者	中谷 幸葉
設立年	2024年事業承継 (前身農家は1979年創業)
従業員数	8名 (うち女性2名)
特徴	40年以上続いたスプラウト農家を2024年に事業承継し、新体制で事業を再スタート。地域農業の持続性と次世代の担い手育成を重視。



補助の使い方

- 男女別トイレ、休憩室
- 約 300 万円

※自己負担も含めた総額事業費は約330万円

ActionPlan!

一般事業主行動計画

※各事業者が策定した一般事業主行動計画のうち、主な目標を抜粋して掲載しています。

- 女性農業者の新確保の人数 3人
- 女性が安心して働き、継続的に活躍できる職場環境の整備 (男女別トイレ、休憩スペースの整備)
- 仕事と育児・家庭生活を両立できる柔軟な働き方の実現 (時短勤務や週休2日のシフト導入)



一般事業主行動計画の詳細はこちら

計画を策定した背景。なぜその目標、取組にしましたか。

40年以上地元で続いていたスプラウト農家を2024年に事業承継し、新体制で再スタートする中で、男女別トイレや休憩スペース等、女性が安心して働き続けるための職場環境整備が喫緊の課題であると認識し、働きやすさと継続就労を実現することを目標に本計画を策定しました。



- Before -

安心して休める空間がない

当社では事業承継に伴い従業員が平均20代に入れ替わった他、単発勤務の女性が働くこともあります。これら従業員等からは、既存の仮設トイレが使いづらく、十分な休憩スペースも確保できていないといった声があり、特に女性従業員自身が安心して当農場で働き続けることに不安を感じていました。

女性が長く継続して働けるよう、就業規則の見直しが必要

女性従業員や富山県のママコミュニティへのヒアリング等を通じ、仕事と育児・家庭生活を両立するには就業規則の変更(産休・育休制度や時短勤務等の整備)や、女性が働きやすい環境が整備されているという対外的メッセージの発信が必要だと分かりました。

- After -



従業員同士で密なコミュニケーションが取れるように

元々コミュニケーションが活発な職場でしたが、男女別トイレや休憩室の整備によって快適な環境で従業員とより密な交流ができるようになり、従業員もとても喜んでいました。継続して持続可能な農家を作っていくためには人材は不可欠で、かつ人が入れ替わっても成り立つ仕組みが必要なので、誰が来ても働きたいと思う場所を用意したいと考えています。男女別トイレと休憩室の設置によってそのスタートラインが切れる環境が整いました。



パートナー団体との連携で富山の地域を元気にしたい

今後は女性が輝ける職場にしたいです。野菜のパッケージやSNS運用等、女性ならではのきめ細やかさが求められるシーンは沢山あります。働きに来てくださった方のライフスタイルに合わせ、やりたいことを実現できる環境を作っていきます。庄東ノーサンは富山の地域活性化に取り組む「一般社団法人とやまのめ」の一員で、農業を通して地域を元気にすることを目指しています。様々なパートナー団体との連携も含めて、女性が意欲や能力を発揮し、安心して長く働ける職場風土を作っていきます。

株式会社Lien du coeur Fermier

(リアンドゥクールフェルミエ)

話し手：代表 岩田 裕聖さん、大橋 淳也さん、
山田 克郎さん

団体情報

所在地	岐阜県各務原市
代表者	岩田 裕聖
設立年	2023年
従業員数	9名(うち女性8名)
特徴	約36aのいちご観光農園。7種類を水耕栽培。1シーズン2万人の来場を目標とした生産・受入体制を整備。



補助の使い方

- 男女別トイレ、女性更衣室、休憩室

約 300 万円

※自己負担も含めた総額事業費は約900万円

ActionPlan!

一般事業主行動計画

※各事業者が策定した一般事業主行動計画のうち、主な目標を抜粋して掲載しています。

- 管理職に占める女性の割合を50%にする。
- 女性農業者（雇用就農者1人、アルバイト等人）を確保する。



一般事業主行動計画の詳細はこちら

計画を策定した背景。なぜその目標、取組にしましたか。



子育て世代の従業員が多く家庭と両立しやすいよう柔軟な勤務体制にしています。子育てが落ち着いた方の正社員登用や、事業拡大に向け新規採用を進めたいと考えています。モチベーション向上を目的に、勉強会や管理職育成のカリキュラム導入をしていく方針です。

- Before -



屋外の仮設トイレを気を遣いながら使用

ハウス屋外に仮設トイレを設置していましたが、お客様と共用のうえ、男女別トイレの数が少ないため、従業員自身のタイミングではトイレが使用しにくい状況でした。さらに屋外設置のため、すきま風が入り込み、雨天時には不便さもあり、快適とはいえませんでした。

落ち着いて休憩や着替えができない

休憩や着替えは、観光農園の受付の裏やハウス内の空きスペースで行っていました。空調が行き届かない場所のため、ゆっくり休むことができませんでした。また従業員のロッカーは、誰でも通行できる場所にあり、人目を気にしながら使用する状況でした。



- After -



明るく清潔感のあるトイレ

事務所棟内に従業員用の男女別トイレを各2基設置しました。当農園のいちご狩りのハウス内は、土足厳禁で清潔感を大切にしているのですが、新たに設置した従業員のトイレも同様に明るく清潔な空間となり嬉しく思っています。清掃当番を決めなくても、従業員一人一人が、業務と同様に「常に清潔」を意識し管理しています。採用面接時に、整備したトイレ・休憩室・更衣室を見ていただき、新たに2名を採用することができました。

ほっとできる休憩室と安心して使用できる更衣室

休憩室を設置し、同じ空間で休めるようになったことで、従業員同士のコミュニケーションが活発になりました。業務の改善点を伝え合うなど、良い影響を感じています。エアコンも設置し、快適に過ごせるようになりました。更衣室は、動線を考慮して休憩室の隣に配置しました。女性専用としたことで、安心・安全に使用できるようになりました。いちご柄のラグを敷いて、明るく温かみのある雰囲気になっています。

岡田農園

話し手：岡田 めぐみさん

団体情報

所在地	愛知県知立市
代表者	岡田夏江
設立年	2013年
従業員数	12名（うち女性10名）
特徴	水稲を中心に営んでいましたが、近年マコモダケの生産・加工・販売を中心に、地域資源を活かした高付加価値商品の開発・展開に取り組んでいます。



団体サイト



補助の使い方

- 女性専用トイレ、女性更衣室、休憩室

約 300 万円

※自己負担も含めた総額事業費は約750万円

ActionPlan!

一般事業主行動計画

※各事業者が策定した一般事業主行動計画のうち、主な目標を抜粋して掲載しています。

- ① 計画期間内に女性アルバイトを4名以上新規採用する。
- ② 女性が働きやすい環境整備（女性専用トイレ・更衣室・休憩所など）を開始する。
- ③ 短時間勤務や柔軟な勤務体制を整え、家庭と両立しやすい労働環境を提供する。



一般事業主行動計画の詳細はこちら

計画を策定した背景。なぜその目標、取組にしましたか。



農園専用のトイレ、休憩室、更衣室がなく、トイレは農園代表者の自宅、更衣室・休憩室は倉庫作業スペースの一角や農園代表者の自宅を利用していました。収穫作業は泥が付くやすく、汗をかくことも多いため、作業後に着替える環境整備が必要と考え、女性専用トイレとともに休憩室・更衣室を整備することを目標としました。

- Before -

農園専用トイレがなく代表者の自宅や外部施設のトイレを利用

農園専用のトイレがなかったため、従業員は農園代表者の自宅のトイレを使用していました。しかし、代表者やその家族が不在の際にはトイレが利用できなくなり、従業員は、圃場近隣のコンビニエンスストア等のトイレを利用している状況でした。



倉庫内の作業スペースで休憩

マコモダケの収穫シーズンには、倉庫で収穫後の選別・出荷作業を行っていますが、従業員の休憩場所が確保されていなかったため、倉庫内で休憩をとってもらっていました。そのため、作業している従業員の横で別の従業員が休憩する形となり、従業員が休憩しづらい状況でした。

- After -



従業員の心理的な負担の解消

トイレ・休憩室・更衣室を整備したことで、これまで外部施設を利用していた不便さや心理的な負担が解消され、従業員が安心して働ける環境になりました。予想以上に喜びの声が多く、従業員に負荷をかけていたことに気付かされました。なお、従業員の多くが女性であり、収穫作業の特性上泥汚れや汗を伴う作業が多いため、本事業補助以外にシャワー室も併せて整えました。最近、車通勤の従業員だけでなく、電車通勤の従業員も増えたため、シャワー室の整備も非常に好評です。

休憩室整備で従業員を迎えやすく

休憩室で休憩時間もはっきり休めるようになったことで、作業への集中度が高まり、職場の雰囲気も明るくなりました。また、雇用主としても従業員が安心して働ける職場として自信をもって募集できる体制が整いました。また、今までミーティングも倉庫や屋外で行っていましたが、休憩室を活用して落ち着いた環境で実施しています。今後も女性を含め多様な人材が働きやすい環境整備を継続し、作業効率と安全性の向上を図っていき、長く働いていただける職場にしていきたいです。

